

こどもたちがお腹いっぱい食べれるように 私たちが応援します

ながおか こども米百俵支援センター

私たちが活動する
3つの支援事業

食料・生活物資等
支援事業

就労支援事業

教育(学業・スポーツ)
支援事業

個人・法人・農家様

真心がつまった食糧や
生活必需品などを
Dreaminにお譲りください



生活困窮者・ひとり親家庭
こどもたちに支援

こどもたちの笑顔や
感謝をお届けします



ドリーミン Dreamin

Dreaminが頑張っているこどもたちへ届けます

ながおかのこどもたちが夢と希望をもって成長できる社会に向け
あなたからの一粒を心よりお待ち申し上げます。

一粒が米百俵になることを信じて・・・

いずれかに をお願い致します

個人会員

月額

3,000円

5,000円

10,000円

または _____,000円

物資を支援



法人・団体会員

月額

10,000円

30,000円

50,000円

または _____,000円

物資を支援



領収書が必要な方は をお願い致します

ご決済方法

月払お振り込み

年払お振り込み

ご請求書(会費として)

お振込先

長岡信用金庫 大島支店 普通 1156161 名義:シャ)ドリーミン

ご住所 〒

会社名

お名前

お電話

メール

ながおか こども米百俵支援センター

一般 **ドリーミン Dreamin** 株式会社

新潟県フードバンク連絡協議会会員

〒940-0866新潟県長岡市美園1丁目3-29

お問い合わせ

0120-30-1236 info@nagaoka-dreamin.org



LINE 支援を提供したい方

LINE 支援を受けたい方



Webサイトはコチラ
nagaoka-dreamin.org

支援品サイトはコチラ
member-dreamin.org



ながおか こども米百俵支援センター

一般
社団法人 **Dreamin** 

新潟県フードバンク連絡協議会会員

貧困に苦しむこども支援

日本のこどもの7人に1人が貧困状態にあり、私たちが暮らす長岡も同様の調査結果が公表されています。なかでも深刻なのが、親1人がこどもを育てている「ひとり親家庭の貧困」問題です。

ひとり親家庭の貧困率は**48.1%**に上り働いても暮らしが楽にならない状態で、「もっとごはんを食べたいけどおかわりができない」「学びたくても学べない」こどもがいます。

相対的貧困と言われる世帯のこどもたちの貧困はとても見分けがつかないのが大きな特徴で、例えば、親はスマホを持ち、こどもは普通の身なりをしているので、貧困であるかどうか見分けがつきません。

しかし、こどもたちは、十分な栄養や食事を与えてもらえない環境の中で、こどもは自己肯定感を下げ、将来の夢や希望など考えている余裕もなく、厳しい今日を過ごしています。

新型コロナウイルスの影響で、失業・収入減により、各地のフードバンク等に助けを求めてくる人は増えており、今後、更なる貧困家庭の増大や、貧困による、こどもへの虐待も懸念されます。

この様な、こどもやひとり親世帯に食糧や生活必需品を支援し、一人でも多く貧困に苦しんでいるこどもたちに支援活動を行い、こどもたちに自己肯定感を高め、夢を持ち続けてほしい。そして、我々の暮らす長岡からこどもたちに安心・安全で心のこもった温かいごはんをお腹一杯食べてほしい。

おかわりができないこどもを「ゼロ」にしたい想いで、ながおかこども米百俵支援センター「一般社団法人Dreamin」を設立致しました。

皆様(企業・団体・個人)より、設立の趣旨にご賛同いただき、地域の皆様との連携による温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「一粒(一人)の力が米百俵の力に変わることを信じて…」

一般社団法人 **Dreamin**

共同代表

川上 淳哉 / 木村 信文